

会員各位

和漢比較文学会 國立臺灣大學日本語文學系所

## 和漢比較文学会 第11回特別例会（2018年度）のご案内 Ver2.2 2018-06-22

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび標記研究発表会を下記の要領にて開催致しますので、ご案内申し上げます。

なお、今回の開催に際しましては、発表会の前日に関連行事として、研究交流会を兼ねた前夜祭と実地踏査見学会を予定しております。参加ご希望の方は、各行事に就きましての出席予定とあわせまして、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

記

### ○研究交流会：2018年8月29日(水)

17:00 台湾大学正門前に集合、研究会会場・大学施設案内 18:00 研究交流会

### ○研究発表会：2018年8月30日(木) 9:20 受付開始 9:50 開会

8月31日(金) 9:30 受付開始 10:00 開会

会場：台湾大学（台北市羅斯福路四段一号）文学部国際講演ホール

交通：地下鉄(MRT) 公館駅から正門まで徒歩3分 松山新店線新店行 (Green Line)

※発表時間は質疑応答を含めて30分以内(発表時間は25分以内)です。

### ○研究実地踏査：2018年9月1日(土) 8:30 台湾大学正門前集合

淡水・八里・石門方面を予定 [実費（食費など）のご負担をお願いいたします]

○参加費：前夜祭となる研究交流会・実地踏査見学会交通費は会場校のご厚意で無料となります。その他の夕食は実費を申し受けます

○会場で学会年会費の受付も行います（日本円による支払いのみ）

※航空券・宿泊等のご自身でご手配願います。[ビザ・パスポートの残余期限（念のため6ヶ月以上）等にご注意下さい。中国籍の方の渡航は昨年からやや緩和されましたので、旅行代理店を通じて観光ビザにて入国されることをお勧めします。]。ホテルまでの送迎付きで、到着後は終日フリータイムでアレンジされたツアーがお得です。出張依頼状希望の方は事務局までご連絡願います。

**※人数把握の都合上、参加を希望される方は★全員、必ず★台湾大学宛にご連絡下さい**（同伴者分も併せて御連絡願います）**※連絡締め切り 8月10日(金)**。

※國立臺灣大學日本語文學系所による参加申込 URL からのフォーム入力連絡が便利です。

入力フォーム <http://www.japan.ntu.edu.tw/ch/member20180810>

連絡をしなかった場合でも参加できますが、論文資料と昼食をご用意できません。

参加登録が正常に行えた場合、8月14日の正午（日本時間）に台大日文系の WebPage で確認ができます。

※連絡内容（メールの場合はタイトルに【和漢参加連絡】と付して以下の必要事項をご連絡下さい）

◎氏名： ◎所属： ◎身分： ◎住所： ◎TEL： (Office) ◎TEL： (Home) ◎E-mail： ◎携帯電話： ◎FAX： □参加状況：研究交流会（8月29日）・研究会（30日・31日）・実地踏査見学会(9月1日) □昼食：葷食・素食[ベジタリアン]・不要：□の行は必要項目のみ選択してご記入ください。

○**招聘状（出張依頼状）は学会事務局（jimu@wakan-jpn.org）にお申し込み下さい。**なお、**中国から参加（含発表）の方で、渡航のために必要な招聘状の申込みは台湾大学日本語文学系【japanese@ntu.edu.tw】まで御連絡下さい**（発表者も手続きをお願い申し上げます。）

□■プログラム■□ [ ( ) 内の表記は所属所のものです。発表者の国籍ではありません]

◇発表時間は質疑応答を含めて各 30 分間です。 ◇パワーポイントデータは各自ご持参下さい。

◇当日配布資料は 8 月 8 日(水)までに会場校 (japanese@ntu.edu.tw) にお送り下さい。

メールタイトルに【和漢発表資料】と付してご連絡ください。

◆研究交流会：2018 年 8 月 29 日(水) 17:00 台湾大学正門前集合・大学施設案内

18:00 研究交流会

◆研究発表会 第 1 日：2018 年 8 月 30 日(木)◆ 9:20 受付開始 9:50 開会

《開幕挨拶》9:50-

《特集 1 上代漢詩文》10:00-

1. 『懷風藻』の構成と人物伝に関して—唐人撰詩集の影響と独自性—

川上萌実 (日：京都府立大学(院))

2. 『日本書紀』における「皇極紀」の記述方法—漢籍との関わりを視座として

鄭家瑜 (台：台湾国立政治大学)

《特集 2 平安物語》11:10-

3. 『狭衣物語』における許渾詩の受容

閻紹婕 (日：九州大学)

4. 『源氏物語』と「秋興賦」

李宇玲 (中：中国同济大学)

\*\*\*LUNCH TIME\*\*\* 12:10-

《特集 3 人物・神》13:10-

5. 楊貴妃日本に渡る

相田満 (日：国文学研究資料館・総合研究大学院大学)

6. 「貧乏神」考—窮鬼と貧乏神との間—

増子和男 (日：茨城大学)

\*\*\*TEA BREAK \*\*\* 14:10-

《特集 4 人物故事》14:30-

7. 西施「艶遇」譚をめぐって—『太平広記』から朗詠古注まで—

黄昱 (日：国文学研究資料館)

8. 日本古典文学における「衛敬瑜妻」の受容

—『今昔物語集』卷三十「夫死女人後不嫁他夫語第十三」を中心に

蔡嘉琪 (台：世新大学)

9. 唐朝貞観期の功臣説話の日中比較

三田明弘 (日：日本女子大学)

《特集 5 俳諧》16:10-

10. 中国語圏における俳句の影響

吳衛峰 (日：東北公益文科大学)

11. 芭蕉の「花の雲」の句について

新聞一美 (日：関西学院大学大学院 [非])

12. 小林一茶と李白「子夜呉歌四首(其三)」詩

丹羽博之 (日：大手前大学)

《挨拶》17:40-

◆研究発表会 第2日：2018年8月31日(金)◆ 9:50 受付開始 10:00 開会

《特集6 文化継承》10:00-

13: 『和漢朗詠集』の書写と享受

惠阪友紀子 (日:京都精華大学)

14. 将棋の起源

菊地真 (中: 北京理工大学)

《特集7 芸能》11:10-

15. 近代能楽史の一端—台湾における能狂言—

惠阪悟 (日: 帝塚山大学文学部)

16. 琉球漢詩人蔡大鼎と琉球の文学・音楽との関わりについての初歩的考察

紺野達也 (日:神戸市外国語大学)

\*\*\*LUNCH TIME\*\*\*12:10-

《特集8 生き物》13:10-

17. 『詩経』と『万葉集』における鹿の比較研究

倪晨 (日: 早稲田大学)

18. 日中における「蚕」の祭祀と供養について

白雲飛 (日: 大阪府立大学[客員研究員])

19. 「蝗」をめぐる日中比較文化的考察—「虫供養」や「驅蝗」の観点から—

堀誠 (日: 早稲田大学)

\*\*\*TEA BREAK \*\*\* 14:40-

《特集9 平安文人》15:00-

20. 菅原道真の「小知章」と『徒然草』第七段に見える『莊子』の受容—聖人像の変貌をめぐる—

李現 (日: 京都女子大学[院])

21. 島田忠臣の「分」意識

梁奕華 (日: 東京外国語大学[院])

22. 白居易の手紙、平安文人の手紙

谷口孝介 (日: 筑波大学)

《閉会挨拶》17:00-

◆研究実地踏査：2018年9月1日(土)◆

台湾大学正門前集合 8:30

淡水・八里・石門方面を予定 [実費(食費など)のご負担をお願いいたします] 方面巡見予定

※変更発生などの詳細は和漢比較文学会ホームページでご確認下さい (<http://wakan-jpn.org/>)

各セッションの座長は前セッションの最終発表者をお願いしております。